

2022年度一般社団法人日本学生サーフィン連盟活動概要

2022年度について、コロナ禍の中ではあるも、各種イベントに関しては、順次開催の方向性が見えてきていた。学生においても、日常の勉学をはじめとする社会活動にもまだまだ、自由とは言えず、OB.OGの社会活動においても同様にまだ不自由な年での開催ではありました。そのような中様々な試行錯誤の結果NSSAの大会準備と開催を行うことができました。

次年度の2023年においては、感染症対策は継続の中ではあるが、各種対策の緩和も予定されている報道もあり、学生活動や部活動への新入生に対する勧誘等も、活発化の兆しも予想されます。

活動の概要

(1) 第51回 春季全日本学生サーフィン選手権大会

第56回 全日本サーフィン選手権学連支部予選

2022年6月11日(土)～6月12日(日)

千葉県南房総市 千倉海岸

エントリー人数延べ106名(学生MEN.B フレッシュメンクラス含む)

NSAの学連支部予選と学生のみクラスを設けての開催となりました。

(2) 第51回 秋季全日本学生サーフィン選手権大会

2022年10月22日(土)～10月23日(日)

千葉県鴨川市 東条海岸

現役学生 延べ194名エントリー、OB 延べ62名エントリー

ジャッジの手配については、昨年と違う方々への手配となりましたが、ほぼ順調に開催ができました。

秋は、学生においても、支部予選とはまた、違った形で、サーフィンに対しての楽しみ、試合の形式など学ぶ機会ともなり、人数も例年増える傾向にあります。

次年度においても、学生数を少しでも増やし、OB.OGの皆様へも参加と運営面でもご協力を増やしてまいりたいと考えます。

対外活動の概要

(1) 一般社団法人日本サーフィン連盟主催

第56回全日本サーフィン選手権への参加

2022年8月20日(土)～8月26日(金)

宮城県宮崎市木崎浜海岸にて実施 学連支部より16名が選手として参加

メンクラスで、石川拳太選手(神奈川大学OB)が見事優勝いたしました。

石川選手は、第53回 優勝、第54回 準優勝、第55回 優勝と毎年素晴らしい成績を残しております。

その他同じメンクラスでは、準決勝まで勝ち進みました吉野菜選手(立教大学)が6位、

藤本世音選手(国際基督教大学)が8位という好成績で、全国70支部中で団体8位という結果でした。

(3) 地域と次世代に向けた協力

第3回 白渚feグロムチャレンジ

2022年11月19日(土)

千葉県南房総市白渚海岸

NSSAテント備品の貸出協力

詳細：<https://www.instagram.com/p/CiuTG8yvvyd/>